

## 製品名: MRP-S7 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab14159

研究使用のみ

### 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	24kDa

### 抗原情報

遺伝子名	MRPS7
別名	MRPS7; 28S ribosomal protein S7; mitochondrial; MRP-S7; S7mt; bMRP-27a; bMRP27a
遺伝子 ID	51081.0
SwissProt ID	Q9Y2R9
免疫原	抗血清はヒト MRPS7 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

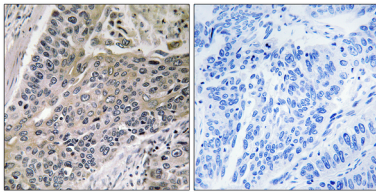
### 背景

哺乳類のミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされており、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を助ける。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットからなる。原核生物の

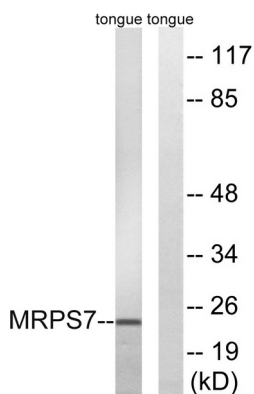
ポソームと比較して、タンパク質と rRNA の比率は 75%と推定され、この比率は原核生物のリボソームで逆転している。哺乳類のミトリボソームと原核生物のリボソームのもう 1つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことである。異なる種間では、ミトリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、時には生化学的性質も異なるため、配列相同性による容易な認識を妨げている。この遺伝子は 28S サブユニットタンパク質をコードしている。原核生物のリボソームでは、これに相当するタンパク質が、P 部位と A 部位の近傍にある 16S rRNA の 3'ドメインの組織化に重要な役割を果たすと考えられている。類似性に対応する擬似遺伝子:リボソームタンパク質 S7P ファミリーに属します。サブユニット:ミトコンドリアリボソーム小サブユニット (28S) の構成要素で、12S rRNA と約 30 種類の異なるタンパク質で構成されています。、

## 研究分野

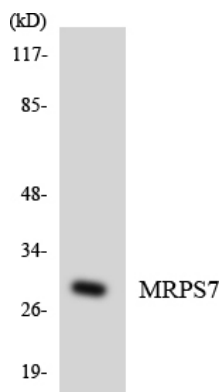
## 画像データ



MRPS7 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



MRPS7 抗体を用いたラット舌細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MRPS7 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。